

2026.03.27 | 音楽、来日情報 イベント | BCSPC編集部

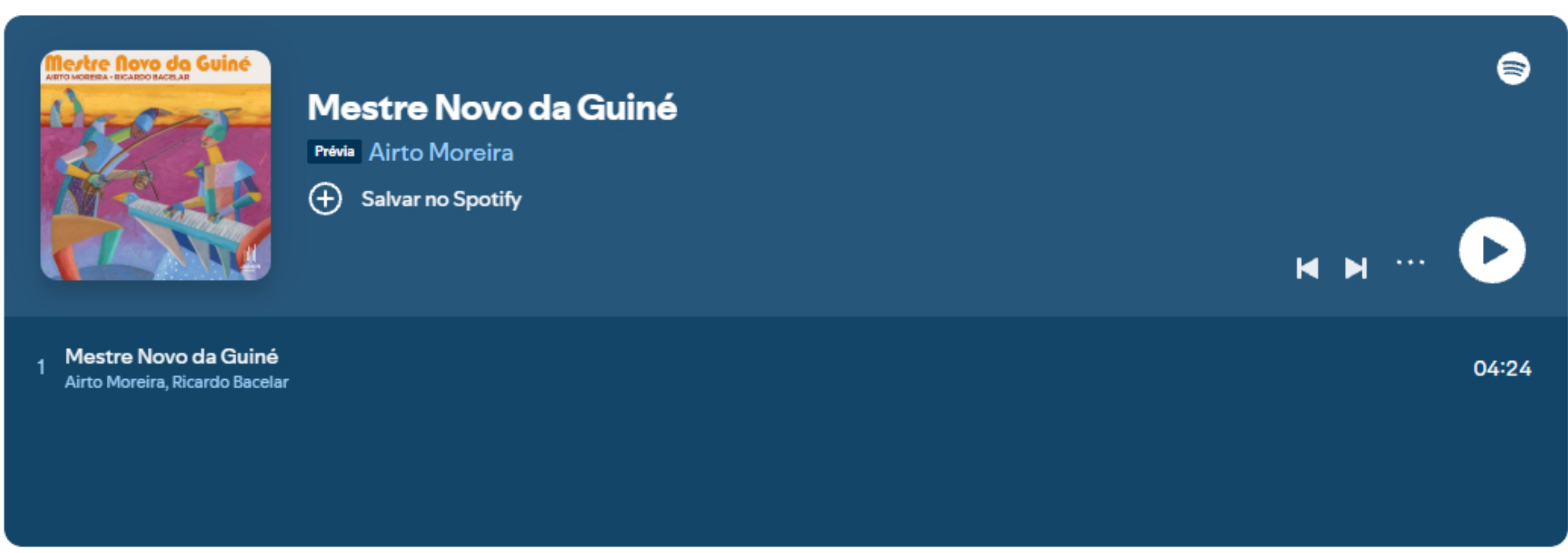
『Mestre Novo da Guiné』ヒカルド・バセラル 最新作はアイアート・モレイラと



作曲家でパーカッション奏者のアイアート・モレイラ（Aírto Moreira）と、
ピアニストで作曲家、プロデューサーのヒカルド・バセラル（Ricardo Bacelar）の
共同プロジェクトは二人の今までの軌跡をたどる作品であり、
先行シングルはジャズとアフロ・ブラジル文化を融合したものとなる。

プロジェクトから届いた先行シングル

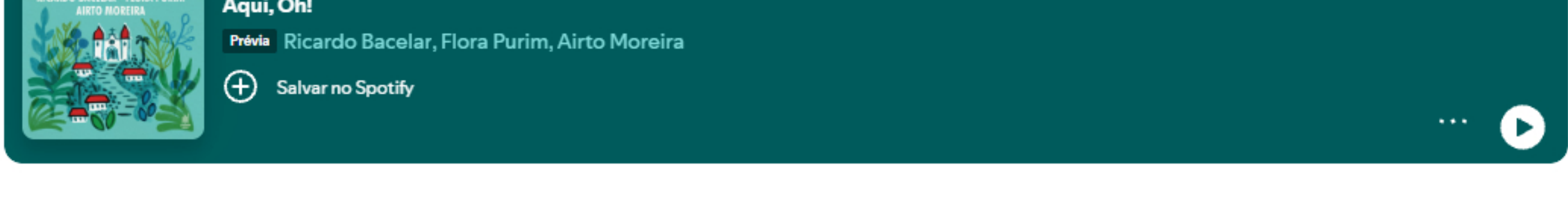
『Mestre Novo da Guiné』が3月27日に各種プラットフォームで配信開始。



そのプロジェクトとは？

アイアートは60年以上にわたり公私ともにパートナーである歌手のフローラ・プリムとシングル『Aqui, Oh!』や未発表のアルバム、そして現在制作中の長編映画のレコーディングと撮影を行う。
この映画は、世界のジャズ史の中で中心的な位置を占めるアイアートとフローラの二人がスタジオで再共演する様子を記録したものとなる。

『Maracanós』は、その映画やフローラとアイアート、ヒカルドたちのアルバム制作の過程で生まれた作品で、二人の書き下ろした楽曲からなるインストゥルメンタル主体のアルバムだ。



先行シングル『Mestre Novo da Guiné』

4月にJasmin Musicから発売されるアルバム『Maracanós』に収録される1曲となる。

このシングル『Mestre Novo da Guiné』は、アルバム中で唯一の歌詞付きの楽曲となる。

ルイス・リマ・ヴェルデの作詞で、バセラルがヴォーカルを担当。

バセラルは「この曲は、リーダーとなるべく運命づけられ、先祖からアフロ・ブラジル文化を代表し自由のために戦う使命を授かったメストレの人生を歌った作品で、ガブリエル・ラージェが監督した同曲のミュージックビデオは、アフロ・ブラジル文化に関する深い研究から生まれ、楽曲が持つ音楽性と映像表現が見事に融合されている」と語る。

曲名にある「Guiné（ギニア）」は西アフリカの国であり、シングルとアルバム両方のジャケットを飾るアクレ州出身のアーティスト、フェルナンド・フランサ作の絵にもインスピレーションを与えている。

このジャケットに描かれているのは、ピアノを弾くバセラルとビリンバウを手にするアイアートだ。ブラジルを象徴する鳥トゥッカーノがモチーフの帽子をかぶっているのがおもしろい。



アーティスト プロフィール



アイアート・モレイラ、ヒカルド・バセラル（撮影/Maria Bacelar）

アイアート・モレイラ

1960年代に渡米して以来、マイルス・デイヴィスをはじめ、ウェイン・ショーター、デイヴ・ホランド、ジャック・ディジョネット、チック・コリア、ジョン・マクラフリン、キース・ジャレット、サンタナ、ジョー・ザヴィヌル、ジャコ・パストリアス、アル・ディ・メオラ、スタン・ゲッツ、ジョージ・ベンソンらジャズ界の巨星たちと共演を重ねてきたアイアート・モレイラを突き動かす原動力となっているのは創造の自由そのもの。

「こうした巨人たちと演奏を果たしてきたという事実は、自分が常に創造性に対して心を開いてきた証しです。誰かの邪魔をするでもなく、自分自身も迷わずに作品を生み出すには、自らの音楽的本能を信じなければなりません。私は子供の頃からずっと自分の本能を信じ続けてきました」とアイアートは語っている。

ヒカルド・バセラル

シングル『Mestre Novo da Guiné』とアルバム『Maracanós』とともにブラジル北東部セアラ州出身のヒカルド・バセラルが立ち上げたレーベルからリリースされた。

マルチンストゥルメンタリストであり、歌手、編曲家としても活動するバセラルは、自身のレーベル「Jasmin Music」を率いて、ブラジルの良質な音楽を大切にしながら、ジルベルト・ジルをはじめ、トニーニョ・オルタ、ロベルト・メネスカル、レイラ・ピニエイロ、ジャキス・モレレンバウム、フローラ・プリム、フラヴィオ・ヴェントウリーニ、ファグネル、エドナルド、アメリーニャ、デリア・フィッシャーといったブラジルのアーティストたちとともに様々な作品を送り出している。

PR

ブラジル音楽歴史物語
田中勝則（著）

Amazonで購入

BRASIL.comS.com

“S”の付いたブラジル情報を紹介するポータルサイト

BCSPC編集部

サンパウロ到着後に買えるおすすめのお土産特集

ブラジル音楽ショー完全ガイド：第25回 番外編 ショーの音楽的特徴

オススメの記事

【プログラム最新版】ブラジル＆ラテンフェスティバル 浅草サンパカーニバル出...

【来日情報】2026年5月 来日決定！エグベルト・ジスモンチ、10年の時を超えて再び...

ファビアーノ・ド・ナシメント来日公演決定

【第1回】日本で知られていないブラジル音楽の巨星たち

【サンパウロ編】2024年音楽ランキング 年間TOP5

【ウォーキング好き必見！】3月7日横浜の文化の汽水城をめぐるフィールドワーク開催